

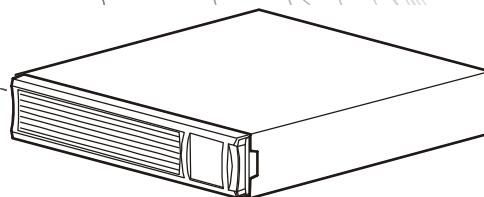
操作マニュアル

Smart-UPS[®]

無停電電源装置

750/1000/1500/2200 VA ラックマウント型 2U
100/120/230 VAC

3000 VA ラックマウント型 2U
100/120/208/230 VAC



概要

製品説明

Schneider Electric 社の APC® Smart-UPS® 750-3000 VA ラックマウント型は、高性能な無停電電源装置 (UPS) です。電子機器を商用電源の停電、電圧低下、瞬時電圧低下、サージ、小さな変動、そして大きな障害から保護します。商用電源が安全なレベルに復旧する、もしくはバッテリーが完全に放電されるまでは、UPS によりバッテリーバックアップが供給されます。

安全性および一般的な情報

UPS を設置する前にパッケージ同梱のセーフティガイドをお読みください。

本装置は屋内専用に設計されています。

本装置を直射日光の下、液体に直接触れる場所、塵や湿気の多い場所で使用しないでください。

UPS の通気孔を塞がないでください。適度な換気用スペースを確保してください。

バッテリーは通常 2 から 5 年間使用可能です。バッテリーの寿命は、使用環境により変化します。なお、高温環境下での使用、商用電源の不備、短時間の頻繁な放電はバッテリーの寿命を短くします。

Smart-UPS の電源ケーブルを直接壁のコンセントに接続します。サージプロテクタあるいは延長コードは使用しないでください。

バッテリーモジュールは相当な重量があります。UPS をラックに設置する前にバッテリーを外してください。

通常、外部バッテリーバック (XLBP) は、ラックの底に設置します。UPS を XLBP より上に設置しなければなりません。

仕様

仕様に関する詳細な情報は、APC Web サイト (www.apc.com) を参照してください。

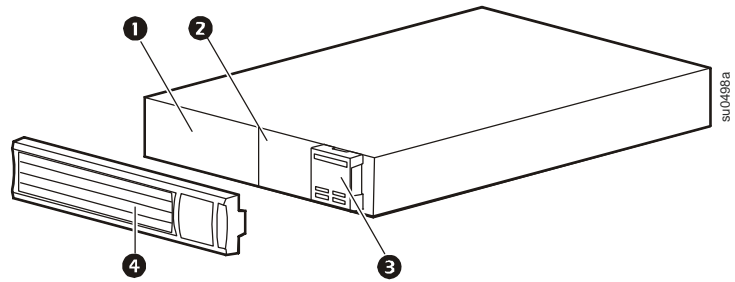
環境要件

温度	動作時	0° ~ 40°C (32° ~ 104°F)
	保管	-15° ~ 45°C (5° ~ 113°F) UPS バッテリーを 6 か月毎に充電してください
最大高度	動作時	3,000 m (10,000 フィート)
	保管	15,000 m (50,000 フィート)
湿度	相対湿度 0% ~ 95% (結露なし)	

製品の概要

フロントパネル 1

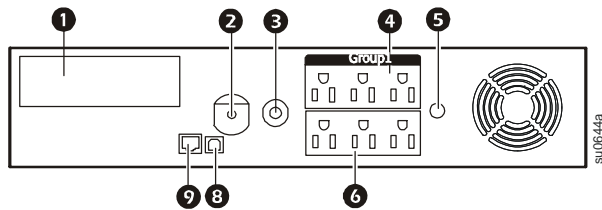
- ① バッテリ
- ② バッテリコネクタ
* これはモデルにより変わります。
- ③ 表示インターフェース
- ④ ベゼル



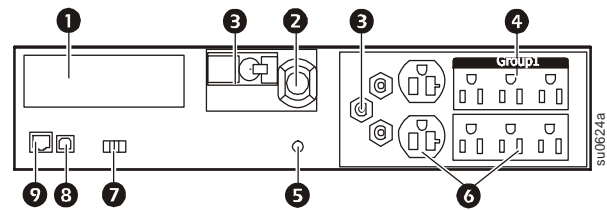
背面パネル

- ① オプション NMC アクセサリカード用 SmartSlot
- ② UPS 入力
- ③ サーキットブレーカ / 過負荷保護
- ④ 制御コンセントグループ
- ⑤ シャーシー接地線用ネジ (TVSS GND)
- ⑥ コンセント
- ⑦ EPO コネクタ
- ⑧ USB ポート
- ⑨ RJ45 コネクタ (UPS 監視用シリアルポート)

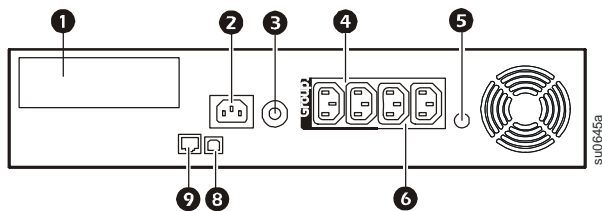
750/1000 VA 120 VAC
1500 VA 100/120 VAC



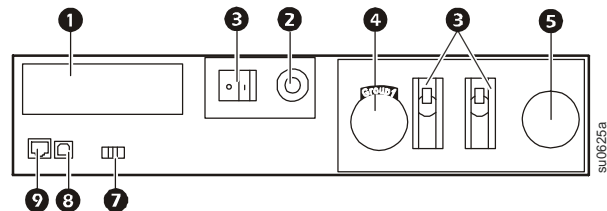
3000 VA 100/120 VAC



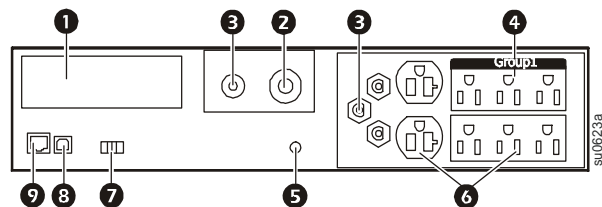
750/1000/1500 VA 230 VAC



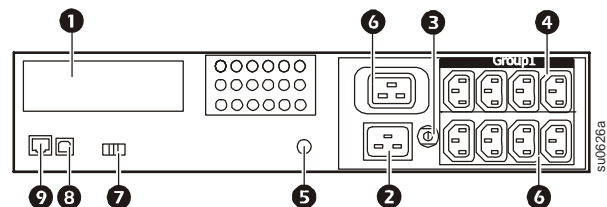
3000 VA 208 VAC



2200 VA 120 VAC



3000 VA 230 VAC



設置

UPS

UPS 設置に関する情報は、UPS 同梱の Smart-UPS 設置ガイドをを参照してください。ガイドは、同梱の CD または APC Web サイト (www.apc.com) でも利用可能です。

ネットワーク管理カード

設置に関する情報は、ネットワーク管理カード (NMC) 同梱のユーザーマニュアルを参照してください。ユーザーマニュアルは、APC Web サイト (www.apc.com) でも利用可能です。

操作

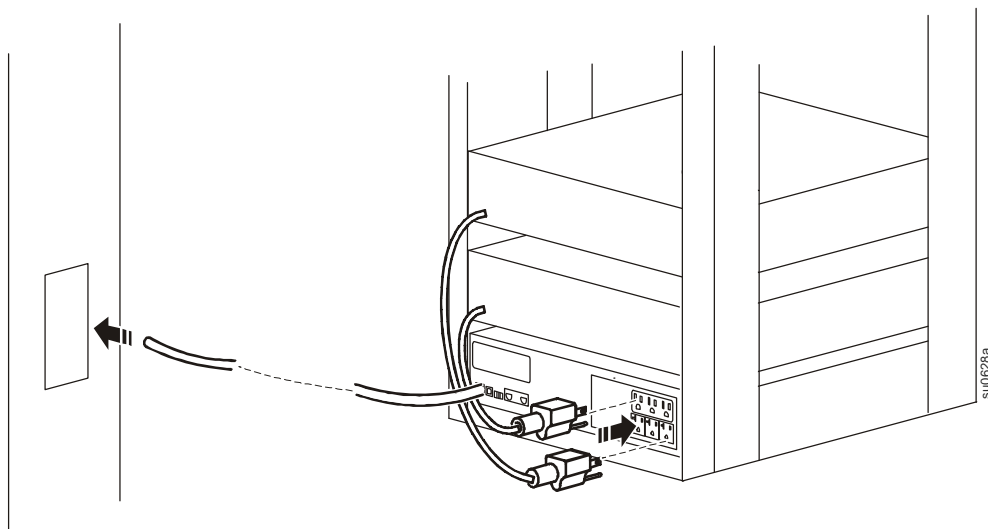
機器の UPS への接続



注: UPS は、通常操作の最初の 3 時間で 90% 充電されます。初期充電中のバッテリーは期待されたバックアップ時間ほどバックアップできないことがあります。

1. UPS の背面パネルのコンセントに機器を接続します。
2. UPS を建物の商用電源に接続します。UPS の接続には必ず単相 2 極 3 線式アースつきコンセントを使用してください。
3. UPS のフロントパネルのオン/オフボタンを押して、装置と接続した機器に電源を供給します。
4. マスターオン/オフスイッチとして UPS を使用するには、UPS に接続したすべて機器の電源をオンにします。

コンセントグループの設定方法に関する情報は、「UPS の設定」ページ 7 を参照してください。



背面パネルの機能



シリアルポート: 電源管理ソフトウェアを使用するコンピュータを接続します。



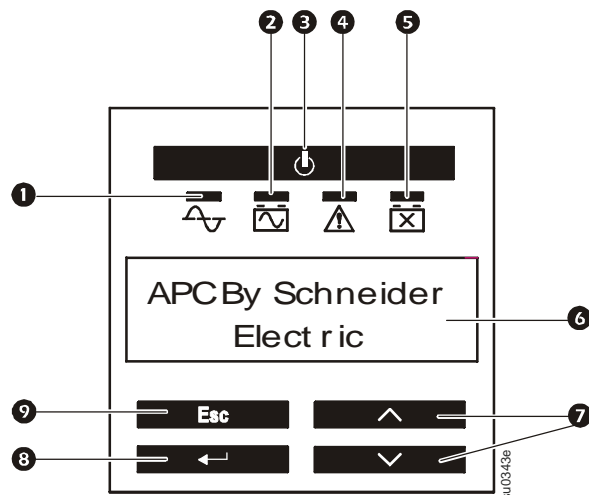
USB ポート: 電源管理ソフトウェアを使用するコンピュータを接続します。



接地線用ネジ: 過渡電流デバイスのアース線を、UPS 背面パネルにあるシャーシー接地線用ネジに接続します。

ディスプレイパネル

- ① オンライン LED
- ② オンバッテリー LED
- ③ UPS 出力オン / オフキー
- ④ 障害 LED
- ⑤ バッテリ交換 LED
- ⑥ 表示画面
- ⑦ 上 / 下キー
- ⑧ ENTER キー
- ⑨ ESC キー



表示インターフェースの使用

上 / 下キーを使って、メインメニューのオプションをスクロールします。ENTER キーを押して、メインメニューオプションの下のサブメニューを表示します。ESC キーを押して、サブメニューを終了して、メインメニューに戻ります。

標準メニュー

標準メニューは通常使用するメニューです。

メニュー	一般的な機能
ステータス	UPS に関する基本情報の表示： <ul style="list-style-type: none"> • 操作モード • UPS の効率 • 負荷に関する情報 • バッテリ容量 • 推定ランタイム時間 • 入力 / 出力電圧および周波数 • バッテリ電源に最近切替った情報 • セルフテストの結果
設定	UPS の設定項目： <ul style="list-style-type: none"> • 言語 • ローカル電源の品質：良、普通、悪 • 標準メニュー / アドバンスメニューの選択 • UPS テストの設定 • 工場出荷時の設定へのリセット • バッテリ設置日 • 表示：常にオン、自動オフ、節電
テストおよび診断	テストおよび診断メニューを使って、UPS のセルフテストを実行します。
情報	本装置の情報の表示： <ul style="list-style-type: none"> • 装置モデル番号 • シリアル番号 • バッテリ情報 <ul style="list-style-type: none"> • モデル番号 • 設置日 • バッテリ交換推奨日 • UPS ファームウェアバージョン

アドバンスメニュー

アドバンスメニューは UPS に関する追加オプションを設定するために使用します。表示インターフェイスがアドバンスメニューを使用する設定になっている場合に利用可能です。

メニュー	一般的な機能
ステータス	UPS に関する詳細情報の表示： <ul style="list-style-type: none">• エネルギーメーター• 負荷電流• 以下のステータス 切替式コンセントグループ• バッテリ電圧• 操作モード• 効率• SmartSlot カード (該当する場合)
設定	UPS のアドバンス項目の設定： <ul style="list-style-type: none">• メインコンセントグループおよび切替式コンセントグループ - 遅延時間および設定• 切替電圧 (上 / 下限値)• 感度設定• 最終バッテリー交換日• 出力電圧• バッテリ設定• バッテリパック数 (モデルによる)• エネルギーメーターのリセット• UPS テストの設定• 表示: 常にオン、自動オフ、節電
管理	メインコンセントグループおよび切替式コンセントグループを管理して、電源オン / オフ、シャットダウン、または再起動します。
テストおよび診断	ユーザーインターフェーステスト、バッテリーテスト、そしてバッテリー較正などの UPS テストおよび診断を行います。
ログ	UPS およびエラーに関するログおよびイベントログを表示します。
情報	本装置の情報の表示： <ul style="list-style-type: none">• ハードウェアバージョン• ソフトウェアバージョン• NMC 情報 (該当する場合)• SmartSlot カード情報 (該当する場合)

設定

UPS の設定

スタートアップ設定

これらの設定を最初に起動する際に、表示インターフェースを使って設定します。または、APC PowerChute® ソフトウェアを使って設定を行うことができます。

注: 起動中に、表示インターフェースを使ってこれらの設定を行います。何も選択しなかった場合、装置はデフォルト設定を使用します。

機能	出荷時のデフォルト設定	オプション	説明
言語	英語	<ul style="list-style-type: none">英語フランス語 *ドイツ語 *スペイン語 *イタリア語 *ポルトガル語 *日本語 *	表示インターフェース用の言語です。 * 利用可能な言語はモデルによって異なります。
ローカル電源の品質	良	<ul style="list-style-type: none">良普通悪	入力商用電力の品質を選択します。 • 良が選択された場合、装置は接続された負荷装置に安定した電源を供給するため、頻繁にバッテリー電源に移行します。 • 悪が選択された場合、UPS は電源の変動を許容するようになり、バッテリー電源へあまり移行しなくなります。 ローカル電源の品質が不明な場合、良を選択してください。
メニュータイプ	標準	標準またはアドバンス	標準メニューでは限定されたメニューおよびオプションが表示されます。アドバンスメニューはすべてのパラメータを含みます。

一般的な設定

表示インターフェースまたは APC PowerChute® ソフトウェアを使って、いつでもこれらの設定を行うことができます。

機能	出荷時のデフォルト設定	オプション	説明
切替電圧 (上限値)	100 VAC:	<ul style="list-style-type: none">108 VAC	unnecessary バッテリー消費を避けるため、商用電源電圧が慢性的に高く、接続機器が、この条件の下で動作することが分かっている場合、切替電圧 (上限値) を高く設定してください。 電源品質設定が自動的にこの設定に変更されます。 注: この設定を行うにはアドバンスメニューを使用します。
	108 VAC	<ul style="list-style-type: none">110 VAC112 VAC114 VAC	
	120 VAC:	<ul style="list-style-type: none">127 VAC	
	127 VAC	<ul style="list-style-type: none">130 VAC133 VAC136 VAC	
	208 VAC:	<ul style="list-style-type: none">225 VAC	
225 VAC	<ul style="list-style-type: none">229 VAC233 VAC237 VAC		
230 VAC:	<ul style="list-style-type: none">253 VAC		
253 VAC	<ul style="list-style-type: none">257 VAC261 VAC265 VAC		

機能	出荷時のデフォルト設定	オプション	説明
切替電圧 (下限値)	100 VAC: 92 VAC	<ul style="list-style-type: none"> • 86 VAC • 88 VAC • 90 VAC • 92 VAC 	商用電源電圧が慢性的に低く、接続負荷機器がこの状態を許容できる場合は、切替電圧（下限値）を低く設定します。この設定は、電源品質設定を使用して調整できます。 注: この設定を行うにはアドバンスメニューを使用します。
	120 VAC: 106 VAC	<ul style="list-style-type: none"> • 97 VAC • 100 VAC • 103 VAC • 106 VAC 	
	208 VAC: 182 VAC	<ul style="list-style-type: none"> • 170 VAC • 174 VAC • 178 VAC • 182 VAC 	
	230 VAC: 208 VAC	<ul style="list-style-type: none"> • 196 VAC • 200 VAC • 204 VAC • 208 VAC 	
定格出力電圧	100 VAC	利用不可	スタンドバイモードでの UPS の定格出力電圧を設定します。230 VAC モデルのみ利用可能です。
	120 VAC	利用不可	
	230 VAC	208-252 VAC	
電圧感度	高	高、低、中	UPS が許容する電圧変動の感度レベルを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> • 高 :UPS は接続された装置に安定した電源を供給するため、頻繁にバッテリー電源に移行します。 • 低 :UPS は電源の変動を許容するようになり、バッテリー電源へあまり移行しなくなります。 接続された機器が電源変動に対する感度が高い場合、電圧感度に高を設定します。
バッテリー容量低下警告	120 秒	値を秒数で設定します	ランタイム時間がこの数値近づくと、UPS はアラーム音を鳴らします。
最終バッテリー交換日	日付を工場で設定します	バッテリーモジュールを交換する際、この日付をリセットします。	
警告音	オン	オン / オフ	これがオフに設定されているか、表示ボタンが押された場合、UPS はアラームを消音します。
バッテリーセルフテスト間隔設定	スタートアップ時および最終テストから 14 日毎に行います	<ul style="list-style-type: none"> • なし • スタートアップ時のみ • テスト間隔 (7 日間隔から 14 日間隔) 	UPS がセルフテストを実行する間隔を設定します。
工場出荷時の設定へのリセット	いいえ	はい / いいえ	UPS 工場出荷時のデフォルト設定を復元します。

メインコンセントグループおよび切替式コンセントグループ

概要

メインコンセントグループおよび切替式コンセントグループで、接続された機器の電源切断、電源投入、シャットダウン、および再起動を個別に設定することができます（これらの機能は 750VA タワー型装置では利用できません。）

メインコンセントグループおよび切替式コンセントグループでは次の設定が可能です：

- 電源切断：電源を直ちに切断し、手動コマンドのみで再起動します。
- 電源投入：直ちに電源を投入します。
- シャットダウン：順番に電源を切断し、商用電源が使用可能になると自動的に順番に電源を供給します。
- 再起動：シャットダウンして、再起動します。

更に、メインコンセントグループおよび切替式コンセントグループは次の設定を行うことも可能です：

- 特定の順番での電源投入および電源切断
- いろいろな条件が発生した時の自動電源切断またはシャットダウン



注：メインおよび切替式コンセントグループが設定されていない場合、すべてのコンセントにバッテリバックアップ電源が続く限り電源を供給します。

メインおよび切替式コンセントグループの利用



メインコンセントグループはマスタースイッチとして機能します。電源投入時に最初にオンになり、停電やランタイムが枯渇した場合、最後にシャットダウンされます。

メインコンセントグループは、切替式コンセントグループをオンにする場合、必ずオンにしなければなりません。

1. 重要な機器はメインコンセントグループに接続します。
2. 周辺機器は切替式コンセントグループに接続します。
 - 停電の発生時に速やかにシャットダウンする必要がある重要性の低い機器は、バッテリのランタイムを節約するために、シャットダウン待機時間の短い電源に接続します。
 - 依存する周辺装置のある機器または再起動あるいはシャットダウンを特定の順番で行う必要のある機器は異なるコンセントグループに接続します。
 - 他の機器と独立して再起動する必要のある機器は、異なるコンセントグループに接続します。
3. 設定メニューを使って、切替式コンセントグループの停電時の動作を設定します。

メインおよび切替式コンセントグループのカスタマイズ

管理メニューを使って、メインコンセントグループおよび切替式コンセントグループの設定を変更します。

機能	出荷時の デフォルト設定	オプション	説明
コンセントグループ名	コンセントグループ1	ネットワーク管理カード	Web インターフェースなどの外部インターフェースを使ってこれらの名称を編集します。
UPS 名	UPS コンセント		
再起動遅延時間	0 秒	値を秒数で設定します	UPS または切替式コンセントグループの電源オンコマンドを受信してから実際に起動するまでの待ち時間です。
シャットダウン遅延時間	<ul style="list-style-type: none"> • 0 秒 (UPS コンセント) • 90 秒 (切替式コンセントグループ) 	値を秒数で設定します	UPS または切替式コンセントグループが電源オフコマンドを受信してから実際にシャットダウンするまでの待ち時間です。
再起動間隔	8 秒	値を秒数で設定します	UPS または切替式コンセントグループが再起動するまでの待ち時間です。
最小復帰時間	0 秒	値を秒数で設定します	UPS または切替式コンセントグループがオンになるまでのバッテリランタイム時間です。
バッテリーへの負荷	無効	<ul style="list-style-type: none"> • 遅延後シャットダウン • 即時シャットダウン • 即時電源オフ • 遅延後電源オフ • 無効 	装置がバッテリー電源に切り替わった場合、UPS はバッテリランタイムを節約するため切替式コンセントグループへの電源供給を遮断します。 バッテリーへの負荷時間を使って、遅延時間を設定します。
バッテリーへの負荷時間	無効	値を秒数で設定します	バッテリー電源上でコンセントがオフになるまでに機能する時間です。
ランタイムへの負荷	無効	<ul style="list-style-type: none"> • 遅延後シャットダウン • 即時シャットダウン • 即時電源オフ • 遅延後電源オフ • 無効 	バッテリランタイムが指定したレベルより低下した場合、切替式コンセントグループはオフになります。 ランタイムへの負荷時間を使って、遅延時間を設定します。
ランタイムへの負荷時間	無効	値を秒数で設定します	バッテリランタイムの残り時間が指定したレベルより低下した場合、切替式コンセントグループはオフになります。
過負荷時の負荷	無効	<ul style="list-style-type: none"> • 無効 • 有効 	過負荷 (100% を超える出力) 時、切替式コンセントグループを直ちにオフにして、クリティカルな負荷に対して電源を節約します。切替式コンセントグループは、手動コマンドを使って再度オンにします。

ネットワーク管理カード設定

これらの設定は、ネットワーク管理カード (NMC) が工場出荷時に設定されている装置にだけ有効です。これらの設定は、NMC Web インターフェースなどの外部インターフェースを使って変更可能です。

- NMC IP アドレスモード
- NMC IP アドレス
- NMC サブネットマスク
- NMC デフォルトゲートウェイ

緊急電源停止機能

緊急電源停止機能概要

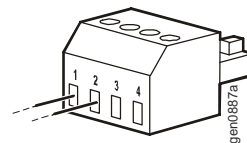
緊急電源停止機能（EPO）オプションは、接続されている機器すべての電源をただちに遮断する安全機能です。UPS は直ちにシャットダウンされ、バッテリー電源に切り替わりません。

接続した機器に電源を再供給するには、UPS を手動で起動しなければなりません。装置のフロントパネルのオン/オフキーを押します。

ノーマルオープン接点

1. EPO スイッチまたはリレー接点がノーマルオープンの場合、スイッチまたは接点からワイヤを EPO 端子ブロックのピン 1 と 2 に挿入します。16-28 AWG ワイヤを使用します。
2. ネジを締めてワイヤを固定します。

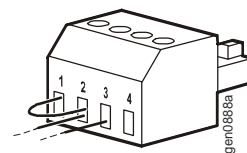
リレーがクローズの場合、UPS はオフになり、機器に電源は供給されません。



ノーマルクローズ接点

1. EPO スイッチまたはリレー接点がノーマルクローズの場合、スイッチまたは接点からワイヤを EPO 端子ブロックのピン 2 と 3 に挿入します。16-28 AWG ワイヤを使用します。
2. ピン 1 と 2 の間にジャンパー線を挿入します。ピン 1、2、そして 3 のネジを締めてワイヤを固定します。

リレーがオープンの場合、UPS はオフになり、機器に電源は供給されません。



注：ピン 1 は EPO 開度の電源ソースで、24 ボルト数ミリアンペアの電源を供給します。

ノーマルクローズ（NC）EPO 設定を使用する場合、EPO スイッチまたはリレーは「ドライ」回路用を使用してください。定格は低電圧および低電流用にする必要があります。これは、接点が通常金メッキされていることを表しています。

EPO を配線する際は、国および地域の電気規制すべてに従ってください。配線は必ず資格のある電気技術者に依頼してください。

EPO インターフェースは SELV（安全特別低電圧）回路です。EPO インターフェースは他の SELV 回路のみに接続します。EPO インターフェースは電位を持たない閉回路を監視します。SELV 回路は、商用電源から絶縁されたスイッチまたはリレーによって適切に制御します。UPS の破損を避けるため、EPO インターフェースには商用電源等の電源を有する回路を接続しないでください。

UPS を EPO スイッチに接続するケーブルは、以下のタイプから選択してください。

- CL2：汎用の Class 2 ケーブル。
- CL2P：ダクトやプレナム、その他の環境大気用スペース用のプレナムケーブル。
- CL2R：別階へのシャフトに配線する垂直配線用ケーブル。
- CLEX：住居や配線管での使用に制限されたケーブル。
- カナダでの設置：CSA 認定の ELC（特別低電圧コントロールケーブル）以外は使用しないでください。
- カナダおよび米国以外での国での設置：国および地域の規制に従って、標準の低電圧ケーブルを使用してください。

トラブルシューティング

問題と考えられる原因

対処方法

UPS の電源が入りません。または、出力がありません。

装置の電源がオンになっていない可能性があります。

オンキーを一回押すと UPS の電源がオンになります。

UPS が商用電源に接続されていない可能性があります。

電源ケーブルが装置と商用電源のコンセントに適切に接続されていることを確認してください。

入力側サーキットブレーカが作動している可能性があります。

UPS の負荷を減らしてください。不要な機器を外し、サーキットブレーカをリセットしてください。

商用電圧がかなり低いかゼロである可能性があります。

電気スタンド等を利用して UPS を接続している商用電源を確認してください。照明がかなり暗い場合は、電圧を調べる必要があります。

バッテリーが適切に接続されていない可能性があります。

バッテリーコネクタが完全に接続されていることを確認してください。

内部障害が発生している可能性があります。

UPS の使用を中止してください。至急 UPS のプラグを抜いて、修理を依頼してください。

商用電源に接続しているのに、頻繁にバッテリー運転になります。

入力側サーキットブレーカが作動している可能性があります。

不要な機器を外し、サーキットブレーカをリセットしてください。

電源電圧が非常に高い/低い、あるいは歪みが発生している可能性があります。

別の回路に接続されているコンセントに UPS を接続してください。電圧表示機能を使って入力電圧をテストします。UPS の感度を、接続された機器の許容範囲内で変更してください。

UPS から警告音がなります。

UPS の正常な動作です。

注：UPS が接続されている機器を保護しています。

UPS のバックアップ時間が短くなっています。

最近発生した停電が原因でバッテリーが放電している、またはバッテリーの寿命がきてバッテリーが消耗している可能性があります。

バッテリーを充電します。長時間の停電後は、バッテリーモジュールを再充電する必要があります。また、使用頻度が高い場合や高温の場所で使用している場合には、バッテリーの消耗が早くなります。バッテリーの寿命が近い場合は、**Replace Battery** (バッテリー交換) LED が点灯していない場合でも、バッテリーの交換を行ってください。

UPS が過負荷の状態である可能性があります。

UPS の負荷表示を確認してください。プリンタなど不必要な機器を外してください。

表示インターフェースの LED が連続して点滅します。

ソフトウェアまたはオプションのアクセサリカードによって、UPS がシャットダウンされている可能性があります。

注：商用電源が復旧すると UPS は自動的に再起動します。

障害 LED が点灯しています。UPS が障害メッセージを表示し、警告音が鳴り続けています。

UPS 内部で故障が発生した可能性があります。

UPS の使用を中止してください。至急 UPS の電源をオフにし、修理を依頼してください。

問題と考えられる原因

対処方法

UPS がコンセントに接続されているにもかかわらず、LED がすべて消灯しています。

UPS がシャットダウンされ、長時間にわたる停電によりバッテリー容量が空になっている可能性があります。

注：電源が復旧しバッテリーが一定量充電されると、UPS は通常運転に戻ります。

バッテリー交換 LED が点灯しています。

バッテリーの充電が弱っている可能性があります。

バッテリーを最低 4 時間充電してから、セルフテストを行ってください。それでも問題が解決されない場合は、バッテリーを交換する必要があります。

交換後のバッテリーが適切に接続されていない可能性があります。

バッテリーコネクタが適切に接続されているか確認してください。

表示インターフェースにサイトワイヤリングフォルトメッセージが表示されています。

検出されるサイトワイヤリングフォルトには接地不良、ホットニュートラル極性反転、ニュートラル回路の過負荷が含まれます。

UPS がサイトワイヤリングフォルトを示す場合、資格のある電気技術者に建物の配線を検査してもらってください。(120V モデルのみ)

サービスおよびサポート

サービス

本装置の修理が必要な場合は、販売店に返送せずに、以下の手順に従ってください：

1. トラブルシューティングセクションを確認して、共通する問題を解消してください。
2. トラブルシューティングで問題が解決できない場合は、APC Web サイト www.apc.com から APC カスタマサービス宛にお問い合わせください。
 - a. モデル番号、シリアル番号、および購入日をメモしてください。モデル番号およびシリアル番号は装置の背面パネルに記載されており、セレクトモデルでは、LCD ディスプレイで確認することもできます。
 - b. APC カスタマサポートに電話してください。技術者が電話で問題を解決しようとします。電話による解決が難しいと判断された場合には、担当者が RMA 番号（修理受付整理番号）をお知らせします。
 - c. 保証期間中の修理は無償です。
 - d. サービス手順および応答は、国により異なります。各国別の説明については、APC Web サイトを参照してください。
3. 輸送中の破損を防ぐため、本装置を適切に梱包してください。梱包には粒状の発泡スチロールを使用しないでください。輸送中に発生した破損は保証の対象にはなりません。
 - a. UPS の場合、米国運輸省 (DOT) および IATA の規制により、常に出荷前にバッテリーを外します。バッテリーは装置の中に入れて出荷できます。
 - b. 内部電池は（該当する場合、すべてのユニットが XLBP を備えているわけではありません）、輸送中 XLBP に接続されたままになります。
4. 梱包の外側にカスタマサポートから提供された RMA 番号を記載してください。
5. 本装置には保険をかけ、送料元払いにて、弊社指定の住所にご返送ください。

装置の輸送

1. シャットダウンし、接続された機器をすべて取り外します。
2. 装置を商用電源から取り外します。
3. 内部および外部バッテリーを取り外します（該当する場合）。
4. 本マニュアルのサービスセクション記載の出荷手順に従います。

APC ワールドワイドカスタマサポート

本製品または他の APC 製品に関するカスタマサポートは次の方法で無料をご利用いただけます。

- APC Web サイトの APC ナレッジベース内の文書にアクセスし、カスタマサポート要求を送信します。
 - **www.apc.com** (企業本社)
各国版の APC Web サイトに接続し、国別のカスタマサポート情報を取得します。
 - **www.apc.com/support/**
APC ナレッジベース検索および電子-サポートの利用。
- APC カスタマサポートセンターに電話またはメールで連絡してください。
 - 地域、国別のサポートセンターの連絡先は、**www.apc.com/support/contact** を参照してください。

地域のカスタマサポートを取得する方法の詳細は、お使いの APC 製品をお買い求めになった APC 営業担当または代理店にご連絡ください。

Smart-UPS メーカー保証

品質限定保証規定

APC (American Power Conversion) は、Smart-UPS (製品) について、お客様が購入されてから3年間は、その材料や加工に欠陥が生じないことを保証します。ただし、バッテリーについては2年間の保証とします。国別の保証に関する情報は、APC Web サイト (www.apc.com) を参照してください。この保証では、弊社の義務は欠陥商品の修理または交換に限らせていただきます。欠陥製品または部品の修理や交換により元の保証期間が延長されることはありません。

本保証は購入後10日間以内に適切に登録された製品に対し、製品を新規購入されたお客様ご本人にのみ適用されます。製品の登録はオンライン (warranty.apc.com) で行うことができます。

申し立てられた製品の欠陥が APC のテストまたは検査の結果存在しないと判明した場合、或いはお客様または第三者の誤用、過失、不適切な設置、テストによるものである事が判明した場合、APC は責任を負わないものとします。更に、APC は以下に起因する不具合に関して責任を負わないものとします：1) 権限なく製品を修理または変更しようとした場合、2) 不正なまたは不適切な電源電圧または接続が行われた場合、3) 不適切な動作条件で使用された場合、4) 天災、5) 風化、または 6) 盗難。シリアル番号が変更、汚損、または除去された場合、APC は本保証に基づく、すべての製品に対する一切の責任を負わないものとします。

この契約に基づき、またはここに記載された条件に同意の下で購入、サービス、設置をした製品に対し、法律の運用その他により明示的または黙示的に適用される保証事項はありません。

APC は、製品の市場性、満足度、特定の目的に対する適合性に関する黙示的な保証についてはすべてその責任を負わないものとします。

本製品に関して APC が提供する技術面その他のアドバイスまたはサービスによって APC の明示的な保証が拡大、縮小、または影響を受けることはなく、またかかるアドバイスやサービスからはいかなる義務または責務も派生しないものとします。

以上の保証および賠償は限定的なものであり、その他の保証や賠償すべてに代わるものです。上記の記載の保証が当該保証のあらゆる不履行に対する APC の唯一の責務であり、購入者の法的救済です。APC の保証は購入者のみに適用され、いかなる第三者にも拡大適用されません。

いかなる場合も、製品の使用、サービス、又は設置から生じたいかなる間接的、特別、結果的、懲罰的損害についても、その損害が契約の記述又は不法行為の有無を問わず、過失又は怠慢、厳格責任に関係なく、APC が事前にそのような損害の可能性を通知したかどうかに関わらず、APC、同社幹部、取締役、支社、従業員はその責任を負わないものとします。特に、利益損失、収入損失、機器の損失、機器の使用機会の損失、ソフトウェアの損失、データの損失、交換の代価、第三者による代価要求等のあらゆる代価に対して APC は責任を負わないものとします。

APC の販売担当者、従業員、または販売代理店は本保証の条項を追加または変更する権限はありません。

本保証規定は、APC の過失または間違っただけによる死亡および人身事故に対する責任を、適用法が除外および制限できない範囲において、除外または制限しようとするものではありません。

保証期間中に製品に欠陥が生じた場合は、APC カスタマーサポートにご連絡の上、RMA 番号 (修理受付整理番号) をお取りください。保証の請求に際しては、APC Web サイト (www.apc.com) から APC ワールドワイドカスタマーサポートにご連絡ください。ページ上部の国選択プルダウンメニューから該当する国を選択してください。Web ページの上部で [Support] (サポート) タブを開くと、お住まいの地域のカスタマーサポートの連絡先が記載されています。返品の際には、故障についての簡単な説明と、購入日と購入店を示す領収書の写しを同封し、送料を事前に支払った上で、弊社指定の場所まで返送してください。

© 2011 APC by Schneider Electric. APC、APC ロゴ、Smart-UPS および PowerChute の所有権は、Schneider Electric Industries S.A.S.、American Power Conversion Corporation または両社の系列会社が保有します。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に所有権が帰属します。